

## 高浜発電所1、2号機アスファルト固化建屋における火災について

2022年1月31日

関西電力株式会社

定期検査中の高浜発電所1、2号機のアスファルト固化建屋<sup>※1</sup>（管理区域）において、本日17時43分、火災報知器が発報したため、現場作業員が直ちに消火を行うとともに、当社社員が17時46分に119番通報を行いました。

現場では、雑固体焼却設備セラミックフィルタ<sup>※2</sup>を収納している金属容器の内側で溶接補修を行っていたところ、溶接の熱が容器の外側に伝わり、外部を養生していたビニールシートが発火しました。

発火を確認した現場作業員が、直ちに水噴霧器を用いて消火しました。

その後、消防署員による現場確認が行われ、18時42分に鎮火が確認されました。

なお、本件において負傷者は発生しておらず、環境への放射能の影響はありません。また、容器本体ならびに周辺機器に影響はありません。

※1 放射線管理区域で発生する液体廃棄物をアスファルトで固体化する装置と雑固体を焼却する装置を設置している建屋

※2 焼却炉の排ガスから灰を除去するために設けているセラミック製（耐熱性を備えた）のフィルタ

以上